

- 米沢市は、広大な森林面積を有しているため、森林経営管理制度を進めるにあたっては、優先順位を付けるなど、効果的、効率的に進める必要があり、令和3年度から航空レーザ測量により森林資源解析等を行っている。
- さらに、米沢市に森林を所有している所有者が、今後の管理についてどう感じているか等について調査し、例えば、市に委託したい所有者の割合が高い地域から森林経営管理制度を進めるなど、森林資源解析の結果のみによる優先順位の判断基準だけではなく、人の意識も含めて検討することで、より効果的な制度促進を図る必要があると感じた。
- このため、上記調査によるアンケートを森林所有者全てに対し実施した。

□ 事業内容

1 アンケート調査

本市に森林を所有する所有者にアンケート調査を行い、その傾向を分析した。アンケートは、今後の管理に係るものだけではなく、森林を所有していることや境界の認識等についても設問に盛り込んだ。

【事業費】9,311,022円（全額譲与税）※委託費、郵送費

2 回収結果（令和5年3月17日時点）

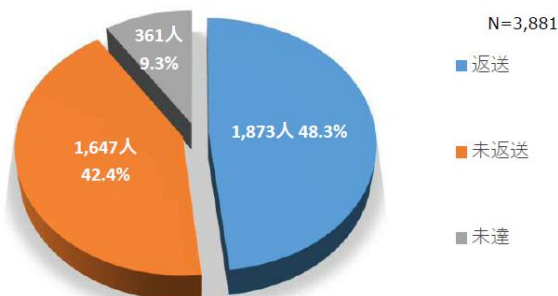
【発送数】3,881人

【回答率】48.3%（1,873人）

【その他】42.4%（1,647人未返送）、9.3%（361人所在不明）

3 主な分析結果

回答者の84.6%が60歳以上の方であり、森林所有者の高齢化が顕著に表れた。また、回答者の約7割が境界を把握していないことや、約8割の方が森林の経営管理を行っていないこと、今後については、経営や管理はせず、土地、森林を手放したいという消極的な意見が一番多く、森林、林業に対する意識の低下が著しいことがわかった。



□ 工夫・留意した点

・回収率向上の対策

回収率を向上させるため、送付から約1か月後に、再周知の文書を送付した。文書は、回答済の方も含めて、全員に送ることとし、回答済の方へも配慮した文面とするため、督促も兼ねたお礼状とした。

□ 取組の効果

・分析結果のとおり森林所有者の高齢化率が顕著であり、今後、ますます境界が不明な森林も増加することが予想される。現在、同時に進めている航空レーザ測量の成果を活用した森林境界明確化事業を加速させなければならないと再認識できた。

・アンケートを行ったことで、所有者も改めて森林の所有について考えるきっかけとなり、様々な意見を頂戴できたことや、このように所有者の考えを聞くことに対し、好意的な反応も多く、この結果を活かした今後の森林の在り方を検討していく。

・また、所有者の意向を地図上にプロットすることができ、どの地域の所有者が市に委託したい傾向が強いのか、または売却意向が強いのか等が一目でわかるようになった。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：38,432千円	②私有林人工林面積（※1）：5,646ha
③林野率（※1）：75.8%	④人口（※2）：81,252人
	⑤林業就業者数（※2）：48人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

- ▶ 市民の木材利用の促進及び森林資源循環型ライフスタイルの普及・定着を図るため、木質バイオマス燃焼機器であるペレットストーブまたは薪ストーブを購入及び設置する個人又は法人等に対し補助金を交付するもの。
- ▶ 森林資源の循環やカーボンニュートラルの理念を啓発し、ゆくゆくはSDGsモデル事業の一環であるゼロカーボンシティ（木材の循環利用拡大に向けた地元産木材の活用）の実現を図り、地元林業の活性化を目的とする。
- ▶ 本市では、平成28年度まで同事業に対する補助を行っていたが、近年の森林資源の活用等の機運の高まりを受け、改めて補助制度を創設したものの。

□ 事業内容

1 木質バイオマス燃焼機器設置事業費補助金

【予算額】

1,700千円（全額譲与税）

【補助額】

ペレットストーブまたは薪ストーブの購入及び設置費の1/6（限度額50,000円）

2 補助実績

ペレットストーブ：25件（1,250千円）

薪ストーブ：9件（450千円）

<設置例>



□ 工夫・留意した点

・設置費用の差への対応

ペレットストーブと薪ストーブの購入、設置費用を比べたときに、薪ストーブの費用の方が高いため、この価格差について検討を行い、令和5年度の補助から、薪ストーブの補助上限額の引き上げを行った。

【改正前】薪ストーブ限度額50,000円

【改正後】薪ストーブ限度額80,000円

□ 取組の効果

・近年の森林資源の活用等の機運の高まりのほか、原油価格の高騰等による燃料費や電気代の高騰が続くことが予想され、予算額を使い切る盛況ぶりとなった。今後についても、同補助の継続を行い、地元産木材の活用から、本市林業の活性化を図っていく。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：38,432千円	②私有林人工林面積（※1）：5,646ha	
③林野率（※1）：75.8%	④人口（※2）：81,252人	⑤林業就業者数（※2）：48人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より